



ロータリー：
変化をもたらす

Rotary



「楽しい例会、楽しく食事、健康な毎日で奉仕の実践」 山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2800

RI会長：イアンH.S.ライズリー 2800地区ガバナー：鈴木 一作 ガバナー補佐：鈴木 政康
会長：伊勢 和正 幹事：石山 祐介 会報・史料委員会 委員長：間木野仁美
委員：金田 亮一 谷池 正弘 鉄 浩二 鈴木 崇弘

第2191回例会

2017-10/3 (火) 天気 (雨)

□例会場：ホテルキャッスル
□点 鐘：PM 12:30 伊勢 和正 会長

□司会進行 (SAA)：佐藤 直人 君
□ロータリーソング：「国歌」「四つのテスト」

会長挨拶



本日は第2800地区のロータリー情報小委員会の天童ロータリー所属の野川勝弘委員長様にお越し頂きました。なんと言っても天童野川商事の代表取締役という顔だけでなく様々な数多くのお役をお持ちでございまして、私とは山形法人会の副会長同志として日頃よりご指導を頂いております。野川商事グループ様は本体と子会社に、天童給食センター・野川ファーム・野川宝石・野川食肉食品センター・山形互助センター・みうら食品・野川ガス住宅設備・後藤商事さんなど食からエネルギーまでを合言葉に年商200億以上をたたきだしている素晴らしい企業です。ただ私にとっては何と言っても肉のびっくり市が野川さんのイメ

ジですが、今日はロータリーの話で宜しく申し上げます。
〔村山 湯舟沢温泉〕

村山市土生田の東山間にポツンと一軒家があるのが美人の湯で有名な湯舟沢温泉です。開湯は約200年前江戸中期の頃と言われています。浴槽は少し小さいですが泉質は硫黄泉で皮膚病に効果があり、美肌効果も期待できます。入浴しながら肌をこするとホントにツルツルしてきます。嘘みたい！暖まり湯ではありませんのでユツタリと入っていたいですね。ここで美味しいのは栗ご飯と鯉のうま煮です。座敷を借りて食事をしながらごろ寝もして何度も湯借りをします。湯治気分ですとていいです。このの裏山は栗林になってましてご主人が採った後の残り栗を多少いただきながら家に帰ってまた栗ご飯を作ってみるのですがとても甘くて美味しいです。あっ言わないでくださいね。ヤッパリ湯舟沢温泉は晩秋に訪れるのが一番ベストです。

幹事報告 石山 祐介 幹事

1. 今年の5月23日の例会時に東日本大震災避難者支援事業補助金を使いDoWondersさんにソフトボールを寄贈しましたが、去る9月16日から18日の3日間第9回東日本大震災復興支援DoWondersソフトボール大会が山形市総合スポーツセンターで開催されました。17日夜には大会関係者の懇親会が開催されクラブより寺崎直前会長、浅野前幹事、大久保中長期検討委員長の3名で参加してまいりましたので報告いたします。
2. 来週は休会となり、次回は10月17日通常例会ですが、お試し例会を開催致します。出席して下さる方々の人数把握をしたいので、来週の金曜日13日まで私までご報告願えませんでしょうか。
3. 今月のロータリーレートは112円です。
4. 本日例会終了後、理事会を開催致します。

ニコニコBOX 宮舘 順治君

- 伊勢 和正君 野川委員長本日の卓話よろしくお願いたします。
石山 祐介君 中学生の息子が新人戦で活躍しました。
布施 富将君 先週のファイヤーサイドミーティングありがとうございました。
三澤 寛君 先週、ジャンケン大会で優勝ありがとうございました。また、妻の誕生日にお花ありがとうございました。
大久保章宏君 野川委員長本日はありがとうございました。中津RCに行ってきました。
間木野仁美君 誕生祝ありがとうございました。
高梨 和夫君 八千代観光さんからドライブレコーダー等バスに設置させていただき、ありがとうございました。
宮舘 順治君 高梨さんからつけていただいたドライブレコーダー稼働しております。
浅野 裕幸君 まるごとマラソン無事完走できました。
野川 勝弘様 本日、卓話よろしくお願いたします。

委員会報告

親睦活動委員会 鈴木 正則 君

10月の誕生日は、菊地賢治君、高梨英吉君、間木野仁美君の3名の方です。おめでとうございます。



本日のメニュー

- 野菜いっぱいのスープ
- ポークカレー
- ライス・福神漬け
- コーヒー



10月度理事会報告

〈報告・確認事項〉

1. 10月15日(日)市内7RCゴルフコンペが開催されますが、当クラブが競技担当となります。当日は競技に10名、表彰式に12名で参加いたします。
2. 10月12日(休)に地区補助金を利用した懸垂幕の設置に会長、幹事、菊地社会奉仕委員長と行って参ります。
3. 10月17日(火)はお試し例会となります。

〈協議事項〉

11月29日(休)新そば例会の会費は昨年同様3,000円とします。

例会場／ホテルキャッスル 例会日／毎週火曜日 12:30～13:30

事務所／山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200

山形市内 例会日案内

月曜日

山形西 山形イブニング

火曜日

山形中央

水曜日

山形

木曜日

山形北

金曜日

山形東



ロータリー情報関連卓話

第2800地区ロータリー情報小委員長
野川 勝 弘 氏 (天童RC)

1923年国際大会の決議第34号を略して、決議「23-34」と言いますが、正式な決議案名は1923 Statement on Community Service「社会奉仕に関する1923年の声明」のことです。次に、この決議案が採択されるに至った経緯は次のとおりです。オハイオ州トレードRCの弁護士で、1914年にRI会長になったフランク・マルホラントが或る日、車椅子の少年とすれ違った時に、学校へは行かないのかと尋ねた。少年は、行きたいのだけれど車椅子の少年を、入れてくれる学校はないのだと言った。これが切掛けとなって、身体障害者の学校が各地で作られるようになった。オハイオ州エリリアRCの病院経営者エドガ・アレンは、子供を路面電車の事故で亡くして、もしも自分の子供が事故で亡くならず、身障者でいてくれたら自分もきっと、身障者の学校を作っていたに違いないと考え、熱心に学校建設に打ち込んだ。自分だけで打ち込んでいるうちは良かったのですが、他のクラブや他クラブの会員に寄付を要請するようになった。他クラブでもこの事業を取り上げロータリーが大々的に始めた社会事業となった。国際ロータリー・クラブ連合会（RIの前身）では、クラブがない地域に連合会が主体となって、この事業を始めようとした。こんな状況を危惧したアーサー・フレデリック・シェルドンが、「弱者救済それはやって悪いことではない。誰かがやらなければならない、だからロータリアンもやればよい。しかし、それを以てロータリーの奉仕と考えては困る。ロータリー本来の奉仕とは、あくまでも職業人の集まりだから、職業を通して世の為人の為に働くことを考えなければならない。困っている人のところに金やものを恵むのはロータリー以外でも出来るのだ」と言って、連合やアレンを批判した。アレンは信念を批判されたことで、ポール・ハリスに助けを求める手紙を出した。実は1912年に国際身体障害児協会が設立されて、会長にポール・ハリス、理事長にアレンが就任していた。この返事が会長のポールからアレンへ届いた。「反対した人も間違いではなく、あなたの行為も間違いではない。次の大会に活動の範囲やロータリーの原則を、どうしたら逸脱しないか、そんな決議案を提案する」との内容であった。シェルドンはアレンだけではなく連合に対しても、クラブのない地域に連合会が管理してこの事業を出来ないか、との案件に対して次のように反対した。

1、弱者救済はロータリー運動の付随的効果である。

2、その目的に添った事業団に側面的援助して、ロータリーが前面に出て責任を負うべきではない。

3、例会出席で奉仕の心を研ぎ、その向上した心で対人関係を改善し、個々で行動すべきで団体行動は慎むべきだ。

4、RIはRCの共通の利益保全と、共通の理念を明らかにする。そしてそれを遵守させた種々の情報伝達するもので、事業の実施主体ではない。と言うものであった。

このように身障者の学校建設で、連合も、クラブも、ロータリアンも奉仕の在り方で、論議が沸騰した。そしてロータリーそのものを理論派と実践派が、分裂させる程混乱窮めた。シェルドンは実業の倫理を主張するあまり、弱者の救済に冷淡であった。また高理論に酔って行動に移すことを等閑なおざりにしていたので、理論的には優れていても人望は得られなかった。そして1923年セントルイスの国際大会に、テネシー州ナッシュビルRCのウィル・R・メーニア・ジュニアに、シカゴRCのウィリアム・ウエストバークが協力して、第34号を提出した。この提案によって、ロータリー分裂の危機をはらんでいた二大対立を氷解させた。この決議は対立を見事に解決したばかりか、社会奉仕の概念を確立した。この功績で1936年ウィル・R・メーニア・ジュニアはRI会長になった。但し、決議「23-34」は現在手続要覧の社会奉仕に分類されていますが、社会奉仕が確立されたのは、この決議の4年後の1927年のことです。1927年ベルギーのオステンド国際大会に3大奉仕が提案され採択された。翌1928年ミネアポリスの国際大会で、第4の奉仕の国際奉仕が追加されて、4大奉仕が確立した。このことから決議「23-34」の哲学は、社会奉仕に限定されず奉仕全般についての考え方なのだと、理解すべきではないでしょうか。

社会奉仕に関する1923年の声明（1923 Statement on Community Service）ロータリーにおいて社会奉仕とは、ロータリアンのすべてがその個人生活、事業生活、および社会生活に奉仕の理想を適用することを奨励、育成することである。この奉仕の理想の適用を実行することについては、多くのクラブが会員による奉仕にその機会を与えるものとして、さまざまな社会奉仕活動を進めてきている。以下に掲げる諸原則は、ロータリアンおよびロータリークラブの指針として、また社会奉仕活動に対するロータリーの方針を明確に表すものとして適切であり、また管理に役立つものであることを認め、これを採用するものである。

○本日出席・前回修正出席

| | 会員総数 | 出席義務会員数 | 出席会員数 | 出席率 |
|--------------------------|---|---------|-------|--------|
| 本日 | 53名 | | 29名 | |
| 前回修正 | 53名 | 49名 | 47名 | 95.92% |
| 他クラブで メイクアップ された会員 | (山形北) 木村 政則 山下 宏 熊谷 昌和 浅野 裕幸 土田 貴英 鉄 浩二 (山形中央) 伊藤 誠 (韓日親善会議) 大久保章宏 | | | |

※本日の結果は2週間後に報告

※修正は2週間前の結果報告

出席会員数÷算出会員数=出席率

算出会員数とは？

出席義務会員+メイク免除会員の出席者

出席会員数とは？

出席義務会員の出席者+メイク免除会員の出席者+メイク会員